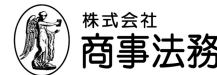


3時間で分かる 個人情報保護法の基礎と実務

セミナー番号:11230828



——個人情報保護法の考え方から説き起こし、法律が想定している場面の中で、実務上どのように対応すればよいかを身につけられるように具体的に解説。

主要講義項目

I 個人情報保護法とは

- 1 そもそも何のためのルールか～有用性に配慮しつつ、個人の権利利益を保護～
- 2 押さえておきたいキーワード～「個人情報」とは、「個人データ」とは～
- 3 いわゆる「プライバシー」との違い
- 4 個人情報保護委員会とは
- 5 国際的なルールとの関係、日本の独自性
- 6 個人情報保護法と併せて守るべきルール

II 場面でわかるチェックポイント

1 「取得」の場面

- ・利用目的の特定と通知等～閲覧履歴を分析して広告を出す場合～
- ・利用目的の変更～ダイレクトメール目的を後から追加できるか～
- ・不適正取得～提供元が同意を得ていないのに取得したら違法か～

2 「利用」の場面

- ・目的外利用の禁止
- ・不適正利用の禁止～不当な行為を助長するおそれとは？

3 「保存・管理」の場面

- ・安全管理措置～外国の個人情報保護法制を調査しなければならない場合とは～

- ・委託先の監督～委託契約の条項のチェックポイント～
- ・漏えい時の対応～どのような場合に本人に連絡しなければならないか～

4 「提供」の場面

- ・第三者提供～社内での情報共有に同意が必要か～
- ・委託～委託（同意不要）と第三者提供（同意必要）の切り分けの基準は～
- ・共同利用～過去に取得済みの個人データは共同利用できるか～
- ・外国にある第三者への提供～外国の現地法人と共同利用できるか～

5 本人からの権利行使

- ・開示請求～「私の個人情報を全て開示せよ」と請求があった場合の対応～
- ・利用停止等の請求～「私の個人情報を全て消去せよ」と請求があった場合の対応～

6 社内ルールとプライバシーポリシー

- ・個人情報取扱規程
- ・プライバシーポリシー

7 万が一、漏えい等が発生した場合の対応

- ・氏名と住所しか分からなければ、全員に郵便を送付しなければならないのか？

* 講義終了後、講義の内容等について受講者から講師に質問できる質疑応答の時間を設定しています。

(講義時間：約3時間30分(講義+質疑応答))

●講師紹介●

影島広泰 (かげしま ひろやす) 弁護士 (牛島総合法律事務所)

一橋大学法学部卒業。2003年弁護士登録、牛島総合法律事務所入所。現在パートナー弁護士。『法律家・法務担当者のためのIT技術用語辞典【第2版】』（商事法務、2021）、『これで安心！個人情報保護・マイナンバー【新版】』（日本経済新聞出版、2022）ほか著書多数。The Legal 500 Asia Pacific 2023の「TMT（技術、メディア及び通信）」でLeading individuals。

開催日程・開催場所・申込期限

◇本講は会場開催セミナーです◇

- 開催日程：2023年8月28日(月)13時30分～17時
- 開催場所：株式会社商事法務 会議室(東京都中央区日本橋3-6-2 日本橋フロント3階)
- 定員：40名 ● 申込期限：2023年8月25日(金) ● 受講料(1名分)：33,000円(税込)

※受講制限のお知らせ：法律事務所にご所属されている方の受講はご遠慮いただきたく、あしからずご了承ください。

※お申込み方法等は、裏面をご覧ください。

講座開設の趣旨

▶個人情報保護法は、BtoC企業のみならずBtoB企業にとっても、企業が事業を営む上で必ず接することになる規制の一つです。ビジネスそのものの対象ではないとしても、従業員や取引先とのかかわりの中でも守るべきルールです。さらに、企業が保有するデータをビジネスに利活用する動きが近年特に高まっていますが、データの代表格としても個人情報がまず意識されるでしょう。

▶この講座では、個人情報保護法というルールを守り、データとしての個人情報の有用性を発揮していくためのポイントを掴んでいただくことを目的としています。まずその軸として理解しておきたい基本の考え方から説き起こし、法律が想定している場面の中で実際にどのように対応すればよいのかをイメージいただけたところまで解説します。

▶グローバル社会の中での価値観や技術などの変化に伴い、「個人情報」と日本語で呼ばれるデータをめぐるルールは今後も進展していくものです。この講座を通じて、変化にキャッチアップできるようなしっかりとした基礎を身につけましょう。

- * 講義終了後、講義の内容等について受講者から講師に質問できる質疑応答の時間を設定しています。会場受講者限定の機会をぜひご活用ください。

お申込要領・ご注意事項

- 受講のお申込みは、下記QRコードのご案内画面からWEB上にてお申し込みいただくか、下記申込書に必要事項をご記入のうえFAX・郵便にてご送付ください。お申込みの受付後、請求書を郵送いたします。
- 受講料は、ご送付する請求書に従って、お振込みください。特にお申出のない限り、銀行の受領証をもって領収証にかえさせていただきます。なお、「振込手数料」等は、ご負担くださいますようお願いいたします。
- 講義資料等を別途郵送する旨をご案内しているセミナーについての講義資料等発送後は、キャンセルは一切お受けできません。ご送付する請求書に従ってお振込みください。
- ご記入の個人情報は、弊社の「個人情報保護方針」に従って適切に取り扱います。
- 反社会的勢力と判明した場合には、セミナーの受講をお断りいたします。
- 講義内容等または主催者の都合により、受講資格を制限させていただき、受講のお申込みをお受けできない場合がございます。
- 新型コロナウイルス、インフルエンザ等の市中感染状況や感染症蔓延防止のための政府方針、また天変地異の発生等の諸事情によりセミナーの開催・配信を中止・延期する場合がございます。
- 会場での録音・撮影、パソコン・携帯電話の使用はご遠慮願います。
- 発熱、ひどい咳等体調不良の兆候がある場合は、セミナーへのご出席をお控えいただき、代理の方のご出席をお願いいたします。なお、受付時等に前記のような兆候が認められる場合、ご退室をお願いする場合がございます。
- 申込先 〒103-0027 東京都中央区日本橋3-6-2 (日本橋フロント3階)
株式会社商事法務ビジネス・ロー・スクール (URL: <https://www.shojihomu.co.jp/>)
電話: 03 (6262) 6761 (ダイヤルイン) Eメール: law-school@shojihomu.co.jp

本セミナーの
QRコード →



----- 切り取らないでください -----

〈有料セミナー〉受講申込書

株式会社 商事法務 行

申込日: 2023年 月 日

FAX. 03-6262-6802

●お申込欄中、※印の部分は必須でご記入願います。

講座名:『3時間で分かる 個人情報保護法の基礎と実務』(受講料: 33,000円(税込) 1名分)

※社名	※住所	(〒 -)		
※部署名:	所			
業種:	※TEL.	- -		
※受講者名	※受講者のEメールアドレス		社歴等(端数切上) 入社後 実務経験	今後のご案内の要否(注)
			約 年 約 年	郵送希望 Eメール希望

(注)本「受講申込書」ご記入の連絡先に、今後のセミナー案内等をすることを希望される方は、○で囲んで下さい。↑